



2024年12月期 第2四半期 決算補足説明資料

2024年8月5日

荏原実業株式会社



目次

1. エグゼクティブ・サマリー

エグゼクティブ・サマリー

2. 2024年12月期 第2四半期 決算概要

第2四半期 業績ハイライト

第2四半期 業績推移

第2四半期 セグメント別業績推移

第2四半期 セグメント別業績（前年同期比）

売上高・売上総利益・受注高・受注残高の推移

3. 2024年12月期 事業計画

2024年12月期 事業計画

2024年12月期 事業計画の進捗状況

4. 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

経営指標の推移

株主資本コストとROE

取組方針

株主還元

5. トピックス

停電・浸水時マンホールポンプ起動支援システムを災害復旧に提供

大分県種苗生産施設（国東）竣工

6. 資料編

事業概要

セグメント別事業概要

業績推移（過去10年間の業績）

業績推移

エグゼクティブ・サマリー

市場環境

- 水インフラ設備の更新・整備需要、防災・減災需要は引き続き堅調
- 民間設備投資は堅調
- 資機材価格の上昇分は価格転嫁が進む
- 感染症対策関連の需要が減少

第2四半期決算のポイント

- 受注高193億円、受注残高316億円と前年同期を上回る
- 売上高191億円（7.3%減）、営業利益26億円（3.0%減）、中間純利益18億円（3.2%減）

2024年12月期 事業計画



事業計画に変更なし

- 売上高380億円、営業利益40.5億円、2期連続の過去最高を計画

2024年12月期 第2四半期 決算概要

第2四半期 業績ハイライト

市場環境

- 水インフラ設備の更新・整備需要、防災・減災需要は引き続き堅調
- 民間設備投資は堅調
- 資機材価格の上昇分は価格転嫁が進む
- 感染症対策関連の需要が減少

※比較は全て前年同期比

売上高

191.0億円

(14.9億円↓/ 7.3%↓)

- メーカー事業では、蓄電池、感染症対策製品が減少
- エンジニアリング事業では、工期長期化の影響もあり減少
- 商社事業では、期首受注残高が少なかった影響で減少

受注高

193.1億円

(5.3億円↑/ 2.8%↑)

- メーカー事業、商社事業で増加
- エンジニアリング事業で減少

売上総利益

62.2億円

(0.7億円↑/ 1.3%↑)

- 売上高は減少するものの、利益率の上昇により増加
- 資機材価格の上昇分は価格転嫁が進む

受注残高

316.3億円

(42.0億円↑/ 15.3%↑)

- 全てのセグメントで受注残高が増加

営業利益

26.1億円

(0.8億円↓/ 3.0%↓)

- 販管費が人件費を中心に増加
- 販管費の増加により営業利益は減少

経常利益

27.1億円

(0.4億円↓/ 1.5%↓)

中間純利益

18.4億円

(0.6億円↓/ 3.2%↓)

第2四半期 業績推移

(単位：百万円)	2022/12 2Q		2023/12 2Q		2024/12 2Q		前年同期比	
		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)	増減率(%)	増減額
売上高	16,864	100.0	20,599	100.0	19,100	100.0	△ 7.3	△ 1,499
売上総利益	5,438	32.2	6,143	29.8	6,221	32.6	+ 1.3	+ 78
販管費	3,215	19.1	3,453	16.7	3,611	18.9	+ 4.6	+ 158
営業利益	2,222	13.1	2,690	13.0	2,610	13.7	△ 3.0	△ 80
経常利益	2,309	13.7	2,754	13.3	2,712	14.2	△ 1.5	△ 42
中間純利益	1,703	10.1	1,908	9.2	1,848	9.7	△ 3.2	△ 60
受注高	17,151	-	18,782	-	19,316	-	+ 2.8	+ 533
受注残高	25,123	-	27,434	-	31,637	-	+ 15.3	+ 4,203

第2四半期 セグメント別業績推移

(単位：百万円)		2022/12 2Q	2023/12 2Q	2024/12 2Q	前年同期比	
					増減率(%)	増減額
 メーカー事業	受注高	3,848	3,871	4,018	+ 3.8	+ 146
	売上高	3,306	4,074	3,471	△ 14.8	△ 602
	売上総利益	1,416	1,695	1,433	△ 15.4	△ 261
 エンジニアリング事業	受注高	6,813	9,645	9,271	△ 3.9	△ 374
	売上高	9,018	10,342	9,908	△ 4.2	△ 433
	売上総利益	2,838	2,990	3,307	+ 10.6	+ 317
 商社事業	受注高	6,489	5,265	6,026	+ 14.5	+ 761
	売上高	4,539	6,182	5,719	△ 7.5	△ 462
	売上総利益	1,183	1,457	1,480	+ 1.5	+ 22

第2四半期 セグメント別業績（前年同期比）

メーカー事業

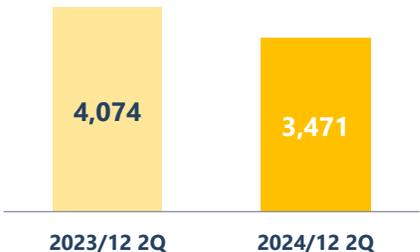
受注高

+1.4億円
(+3.8%)



売上高

△6.0億円
(△14.8%)



売上総利益

△2.6億円
(△15.4%)



受注高

分野	増減要因	増減
計測	● 半導体業界の設備投資停滞により減少	△ 349
省エネ・創エネ	● 仮設ユニットハウス向けの蓄電池が増加	+ 141
脱臭	● 脱臭剤の需要は安定的に推移	△ 6
水処理プラント	● 工場排水設備、陸上養殖設備が増加	+ 543
医療	● 感染症対策製品の需要が減少	△ 185

売上高

分野	増減要因	増減
計測	● 資機材調達の改善により製品出荷が進み増加	+ 59
省エネ・創エネ	● 産業向け蓄電池と省エネブロワが減少	△ 475
脱臭	● 脱臭剤の需要は安定的に推移	+ 40
水処理プラント	● 工場排水設備、陸上養殖設備が増加	+ 101
医療	● 感染症対策製品の需要が減少	△ 331

売上総利益

- 売上高の減少に伴い、売上総利益も減少
- 売上総利益率は、医療分野の減少により低下

第2四半期 セグメント別業績（前年同期比）



エンジニアリング事業

受注高

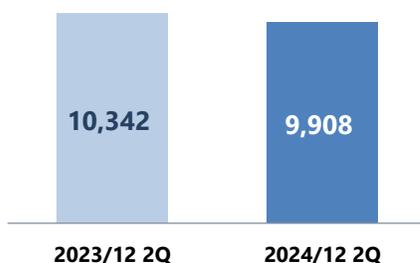
△**3.7**億円
(△3.9%)



- 水インフラ設備の更新・整備需要、防災・減災需要は引き続き堅調
- 前年同期に獲得した大型案件の反動減

売上高

△**4.3**億円
(△4.2%)



- 工期長期化の影響を受け減少

売上総利益

+**3.1**億円
(+10.6%)



- 売上高の減少を売上総利益率の上昇が補う
- 一部大型案件で設計変更等により利益が増額



商社事業

受注高

+**7.6**億円
(+14.5%)



- 半導体産業など、工場向けの機器需要が増加

売上高

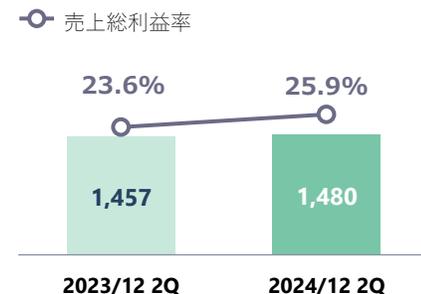
△**4.6**億円
(△7.5%)



- 期初時点で受注残高が少なかった影響で減少

売上総利益

+**0.2**億円
(+1.5%)



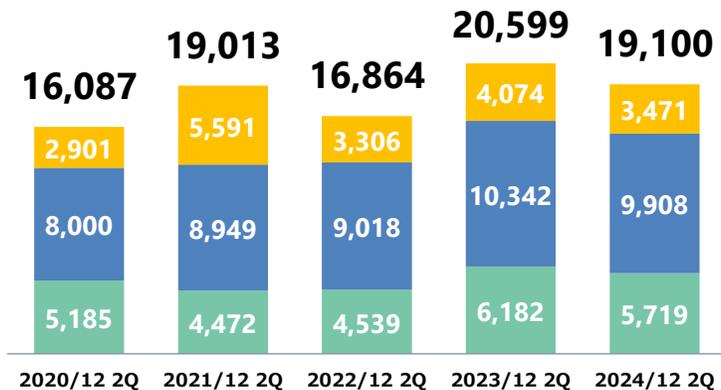
- 前期の大型低利益率案件の影響が無くなる

売上高・売上総利益・受注高・受注残高の推移

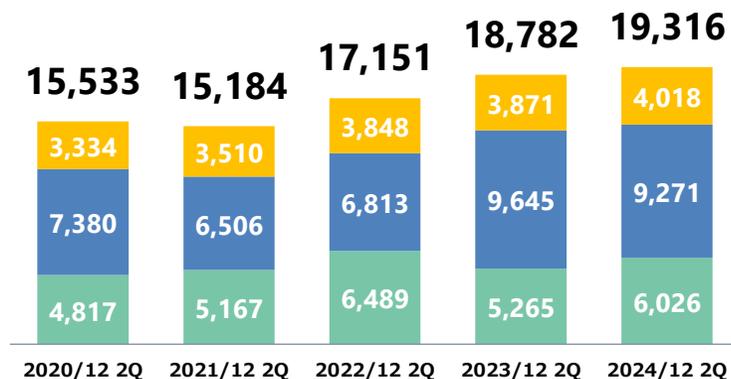
■ メーカー ■ エンジニアリング ■ 商社

(単位：百万円)

売上高の推移



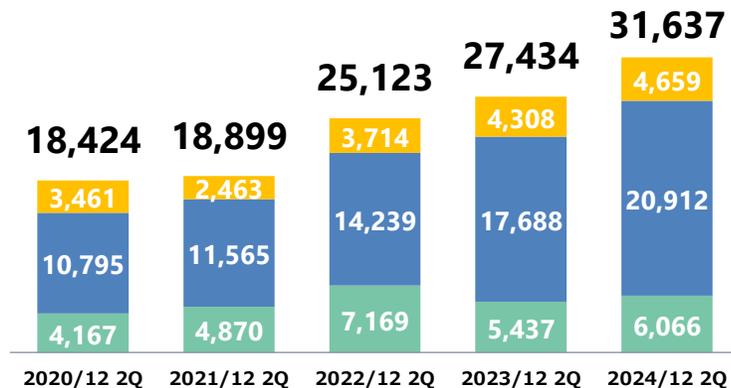
受注高の推移



売上総利益の推移



受注残高の推移



2024年12月期 事業計画

2024年12月期 事業計画

事業計画に変更なし

- 足元の市場環境は官民ともに堅調に推移しており、過去最高水準の期首受注残高（前期比+21億円）を背景に増収を見込む
- 物価上昇に伴う資機材価格の上昇に対応し価格転嫁を進め、また原価低減努力により売上総利益率の改善を目指す
- 物価高への対応に伴う人件費の増加、積極的な開発投資による研究開発費の増加により、販管費は増加を計画する

(単位：百万円)	2022/12 実績		2023/12 実績		2024/12 計画		前期比	
		構成比(%)		構成比(%)		構成比(%)	増減率(%)	増減額
売上高	30,229	100.0	36,280	100.0	38,000	100.0	+ 4.7	+ 1,720
売上総利益	9,282	30.7	11,142	30.7	11,850	31.2	+ 6.4	+ 708
販管費	6,525	21.6	7,117	19.6	7,800	20.5	+ 9.6	+ 683
営業利益	2,756	9.1	4,025	11.1	4,050	10.7	+ 0.6	+ 25
経常利益	2,929	9.7	4,164	11.5	4,200	11.1	+ 0.9	+ 36
当期純利益	2,169	7.2	3,141	8.7	3,150	8.3	+ 0.3	+ 9
受注高	34,643	-	38,452	-	38,500	-	+ 0.1	+ 48
受注残高	29,250	-	31,421	-	31,921	-	+1.6	+ 500

2024年12月期 事業計画の進捗状況

概況

- 市場環境はおおむね想定通りに推移
- 第2四半期までの業績はおおむね順調に推移
- 受注高は過去の平均進捗率を上回る
- 売上高、売上総利益、営業利益は過去の平均進捗率を下回るものの、豊富な受注残高を背景に通期計画は変更なし

第3四半期以降のセグメント別見通し

全てのセグメントで受注残高は前年同期を上回る

メーカー事業（環境関連）

- 半導体業界向けの減少は、需要サイクルに伴うもので想定内
- 工場排水プラントや陸上養殖プラントが増加
- 感染症対策関連の需要は低調のまま推移

エンジニアリング事業（水処理関連）

- 水インフラ設備の更新・整備需要、防災・減災需要は引き続き堅調に推移
- 工事の大型化・長期化に伴う影響はあるものの、過去最高の受注残高を背景に売上計上

商社事業（風水力関連）

- 民間設備投資は引き続き順調に推移

第2四半期と通期事業計画の比較

(単位：百万円)	2024/12 事業計画	2024/12 2Q実績
受注高	38,500	19,316
売上高	38,000	19,100
売上総利益	11,850	6,221
営業利益	4,050	2,610

第2四半期までの通期業績に対する進捗率 【過去5年平均進捗率との比較】

	過去5年間の 平均進捗率	2024/12 2Q進捗率
受注高	45.7%	50.2%
売上高	55.9%	50.3%
売上総利益	56.9%	52.5%
営業利益	73.6%	64.4%

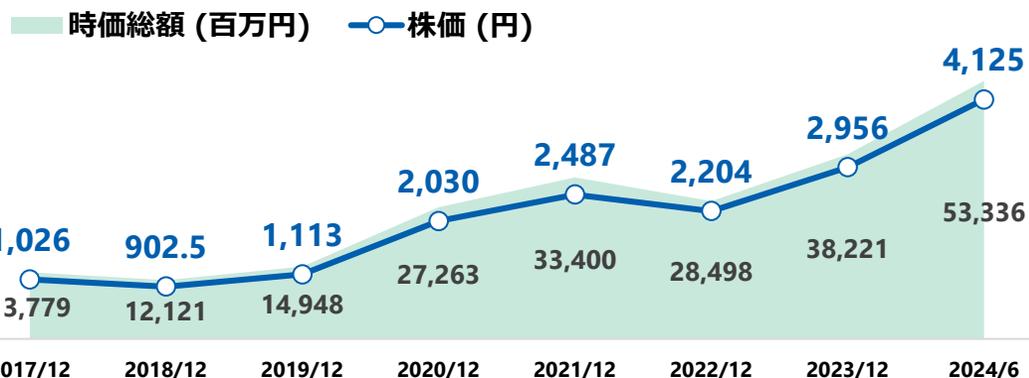
進捗率 = 第2四半期実績 ÷ 通期実績（当期は計画値）

	過去5年平均	2024/12 2Q
受注残高	209億円	316億円

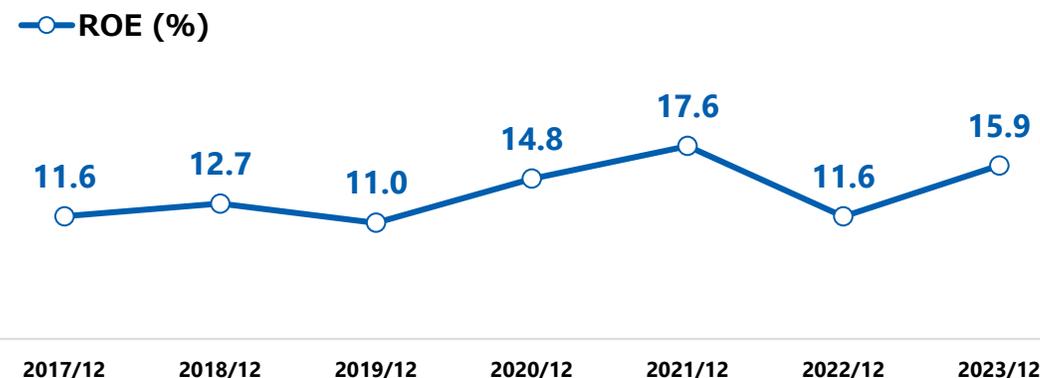
— 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

経営指標の推移

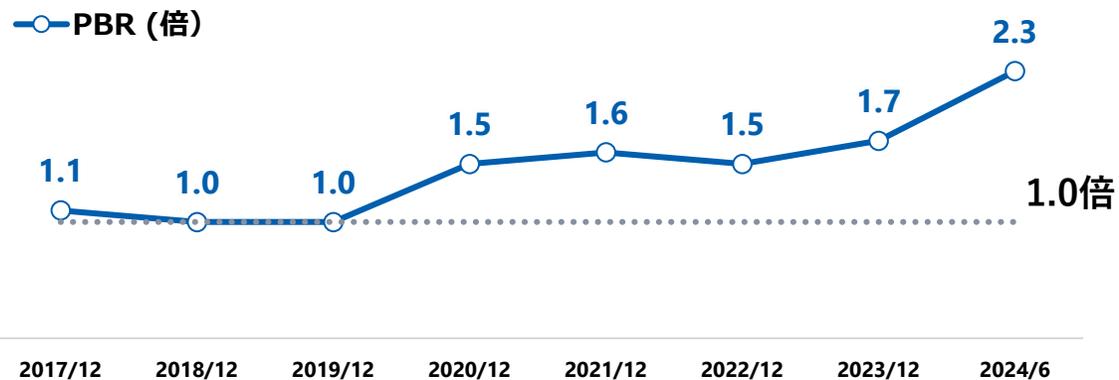
株価・時価総額の推移



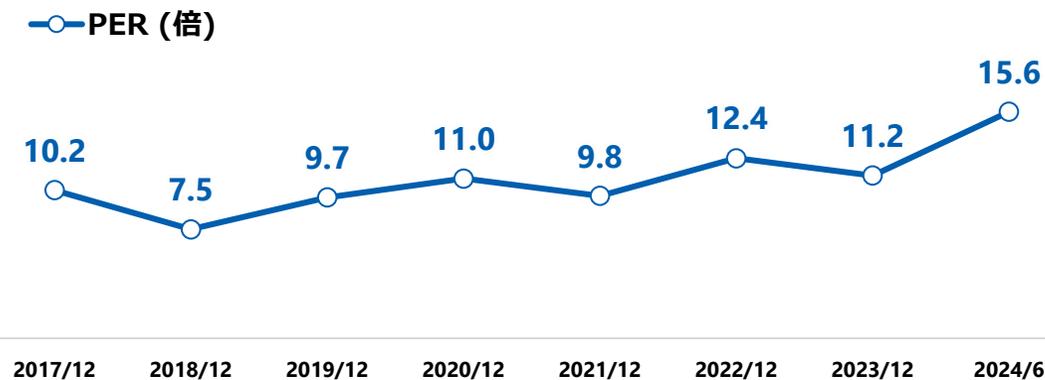
ROEの推移



PBRの推移



PERの推移

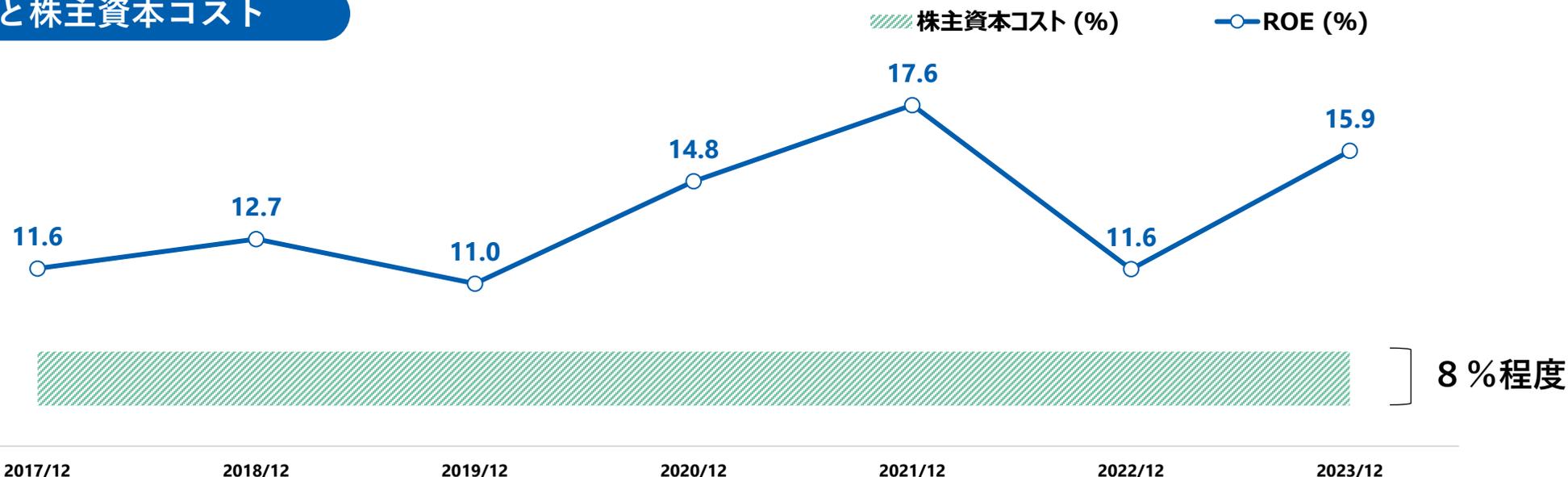


※2024/6のPERについては、2024年12月期の一株当たり当期純利益予想を使用

株主資本コストとROE

- ROEは継続的に株主資本コストを上回る
- 安定的にROE13%以上の水準を目指す

ROEと株主資本コスト



株主資本コスト

リスクフリーレート 安全資産・無リスク金利 ※10年国債利回りをベースに算定	+	ベータ (β) 感応度 当社固有のリスク	×	リスクプレミアム 株式投資に期待する超過収益率 ※過去の株式市場リターンから設定
---	---	--------------------------------	---	---

CAPMに加えて、機関投資家等との面談を通じて、株主・投資家に当社の株主資本コストの水準についてヒアリングを実施
その結果、当社に求められている株主資本コストは8%程度と推定

取組方針

現状分析

- 業績の向上、株主還元の拡充、IR活動などを反映し、株価は継続的に上昇しており、7年間で時価総額は約4倍となる500億円に達する
- 株主資本コストは、CAPMによる算出及び機関投資家等の面談から、8%程度と認識
- ROEは、22年12月期11.6%、23年12月期15.9%、24年12月期計画13%以上と、株主資本コストを上回る水準を継続
- PERは、7.5倍から15.6倍程度となっており、上昇傾向にあるものの、業界水準をやや下回る水準で推移
- PBRは、1倍を超える水準を継続しており、23年12月期には1.7倍、2024年6月現在では2.3倍

方針

- 2030年長期ビジョンとして、売上高600億円、営業利益80億円の事業規模を明示
- 長期ビジョン達成のための基盤づくりと位置付ける中期経営計画EJ2024の目標達成（ROE13%以上）
- 長期ビジョン達成のための成長加速期と位置付ける中期経営計画EJ2027を策定中（2025年2月開示予定）

取組み

成長投資

財務健全性や資本効率、利益還元のバランスを追求しつつ、持続的な企業価値向上に資する成長投資を推進

株主還元

配当性向35%を目安に安定的な配当を継続的に実施するとともに、機動的に自己株式を取得

収益性向上

長期ビジョンでは営業利益率13%以上を掲げ、メーカー事業の成長など利益率の高いビジネス構成比率向上を目指す

株主・投資家との対話

経営陣が対話に積極的に参加し、得られたフィードバックを取締役会で共有し、企業価値向上に向けた意思決定に繋げる

株主還元

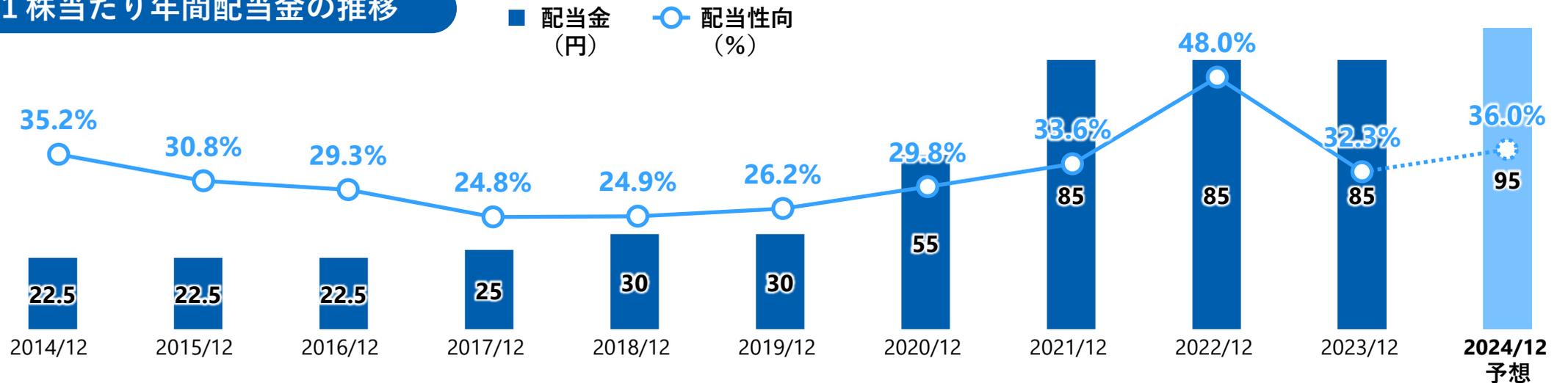
基本方針

配当性向**35%**を目安に、
安定的かつ継続的な利益還元を実施

2024年12月期は、1株当たり95円（10円の増配）を計画

		2022/12 実績	2023/12 実績	2024/12 予想
配当金	年間	85.0円	85.0円	95.0円
	中間	42.5円	42.5円	47.5円
	期末	42.5円	42.5円	47.5円
配当性向		48.0%	32.3%	36.0%

1株当たり年間配当金の推移



自己株式取得額

2.7億円 5.7億円 10.0億円 3.2億円 6.8億円

総還元性向

29.3% 24.8% 42.1% 26.2% 53.9% 65.3% 63.1% 53.8%



トピックス

停電・浸水時マンホールポンプ起動支援システムを災害復旧に提供

防災・減災

蓄電池

当社は令和6年能登半島地震の被災地域からの要請を受け、「停電・浸水時マンホールポンプ起動支援システム」を無償提供しました。

同地域では、一部のマンホールポンプ制御盤が津波によって浸水し、設備が機能停止となっていました。設備の復旧では、日本海に面する低い土地という特性上、今後も落雷による停電や津波による浸水の被害が想定されました。

本システムにより電動車両又は可搬型蓄電池を電源として、停電発生や制御盤浸水の際に設備のすみやかな応急復旧が可能となります。



停電が発生した場合

電動車両や可搬型蓄電池から制御盤に電力を供給します。



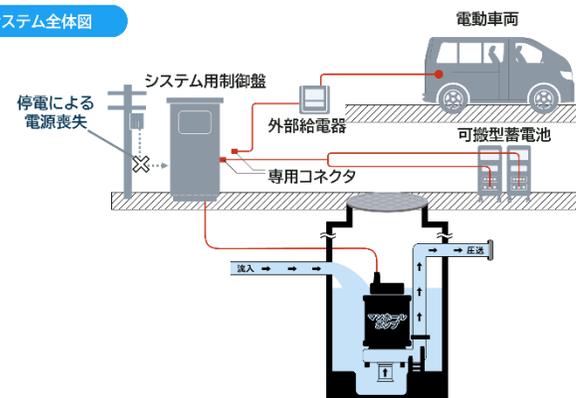
制御盤浸水が発生した場合

高所の受電口に仮設制御盤と可搬型蓄電池を繋げて電力を供給します。

「能登半島地震を踏まえ災害対策に有効であった技術・サービス」に選定

能登半島地震の復旧における成果を踏まえ、内閣府設置の「防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム（防テクPF）」にて、災害対応上有効と認められる新技術等のうち、自治体で活用されることが有効と考えられる技術の一つとして選定されました。

システム全体図



2024年3月には、国土交通省の新技术情報提供システム「NETIS」に登録されています。

国土交通省
新技术情報提供システム

NETIS



登録番号:KT-230316-A

大分県種苗生産施設（国東）竣工

水産

当社が設備工事を担当した「大分県種苗生産施設（国東）」が完成し、2024年7月に竣工式が実施されました。

同施設は、大分県の瀬戸内海域において放流用種苗（稚魚）を生産する栽培漁業の拠点であり、そのリニューアル、能力増強工事において当社は種苗の育成に必要な海水の取水、ろ過、殺菌、調温および調光に関する設備一式の整備を担当しました。

当社は養殖設備に関する長年の経験をもとに、種苗生産設備、陸上養殖システムの提供を通じて水産業の発展に貢献してまいります。

同施設が種苗生産する対象魚種

・マコガレイ ・クルマエビ ・ガザミ ・ヒラメ ・キジハタ

導入された新設備

・閉鎖循環式システム

飼育水を循環ろ過して換水を減らす、海洋環境への負荷の低い生産方式です。

・緑色LED光照射設備

「緑色光環境下で育成すると成長速度が向上する」というカレイ・ヒラメの性質を利用し、生産速度を速める照明設備です。





資料編

事業概要

3つの事業セグメント



メーカー事業 (環境関連)

環境関連製品・設備の開発・製造・販売

- 自社製品を扱う最も注力している事業
- 利益率が高く、売上総利益構成比50%を目標



エンジニアリング事業 (水処理関連)

上下水道設備の設計・施工・メンテナンス

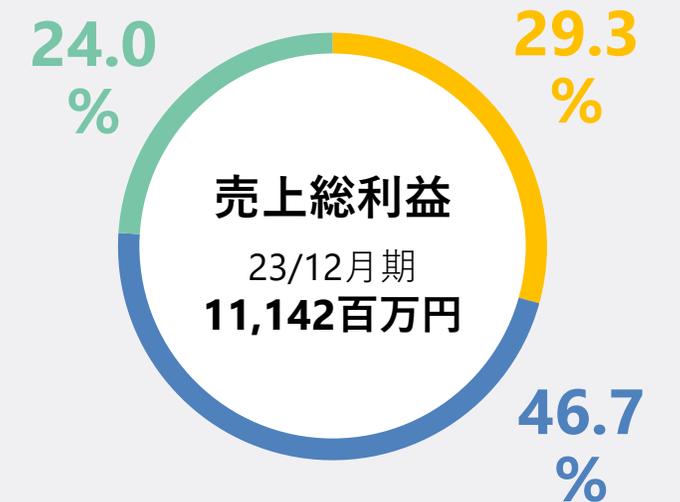
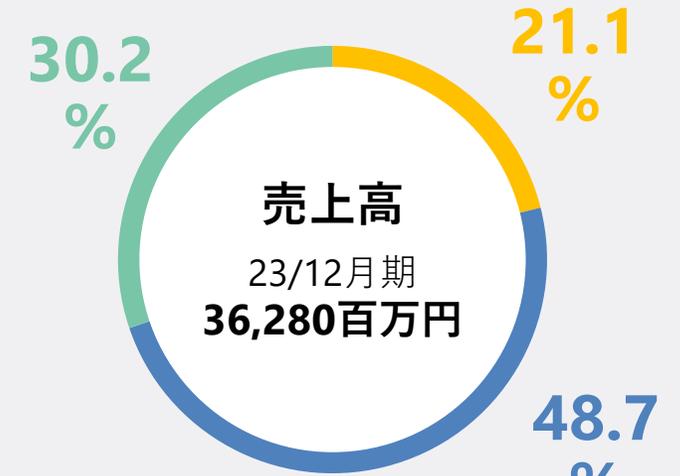
- 更新・修繕需要や防災需要は堅調
- 事業領域を開拓・拡大



商社事業 (風水力関連)

荏原製作所グループ製品を中心としたポンプ・送風機・空調冷熱機器等の代理店販売

- 主力のポンプのほか、新商材の取扱いにも注力
- 再開発案件に対応



セグメント別事業概要 メーカー事業（環境関連）



メーカー事業（環境関連）

環境関連製品・設備の
開発・製造・販売

連結に占める割合



連結に占める割合



社会からの要請：
水と空気における
専門性の高い製品へのニーズ



コンセプト

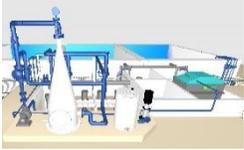
水と空気の分野における
ニッチで専門性の高い製品
を市場に供給

競争力の高い
オリジナル製品を供給
高い利益率を誇る

多様な顧客属性・製品ラインナップ

計測	高精度 オゾン モニタ		半導体用 オゾン モニタ	
省エネ ・ 創エネ	住宅用 蓄電池		省エネ プロフ	
脱臭	腐植質 脱臭剤		生物 脱硫装置	
水処理 プラント	高効率 砂ろ過器		陸上養殖 システム	
医療	簡易陰圧 装置		オゾン 室内消毒 装置	

セグメント別事業概要 メーカー事業（環境関連）

分野	事業内容	主要顧客	製品例
計測	<ul style="list-style-type: none"> 主に水処理で使われる計測機器の製造及び販売 半導体分野向けの計測機器の製造及び販売 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設（高度浄水施設、下水処理施設） 民間工場（半導体、液晶、食品など） 	<p>高精度オゾンモニタ</p>  <p>半導体用オゾンモニタ</p> 
省エネ・創エネ	<ul style="list-style-type: none"> ZEB・ZEH関連製品の開発、設計、施工及び販売 省エネプロワを中心とする送風機の製造及び販売 	<ul style="list-style-type: none"> 民間企業（空調機メーカー、オフィスビルなど） 民間工場（食品、飲料、製紙、化学など） 	<p>住宅用蓄電池</p>  <p>省エネプロワ</p> 
脱臭	<ul style="list-style-type: none"> 産業用脱臭剤を中心とする脱臭剤・装置の製造及び販売 生物脱臭・脱硫装置の設計、製作及び販売 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設（下水処理施設、農業集落排水施設） 民間工場（食品、飲料など） 商業施設（除害設備） 	<p>腐植質脱臭剤</p>  <p>生物脱硫装置</p> 
水処理プラント	<ul style="list-style-type: none"> 産業用水設備・産業排水処理施設の設計及び施工 栽培漁業・養殖業及び水景施設向けエンジニアリング 	<ul style="list-style-type: none"> 民間工場（食品、飲料、製紙、化学など） 公共施設（水産試験場など） 	<p>高効率砂ろ過器</p>  <p>陸上養殖システム</p> 
医療	<ul style="list-style-type: none"> 感染症対策、救急災害対策等、医療関連機器の開発及び販売 その他 	<ul style="list-style-type: none"> 医療機関、自治体、中央官庁など 民間企業、民間工場など 	<p>簡易陰圧装置</p>  <p>オゾン室内消毒装置</p> 



セグメント別事業概要 エンジニアリング事業（水処理関連）



エンジニアリング事業 （水処理関連）

上下水道設備の設計・施工・
メンテナンス



上水道施設



河川、湖及び地下水などの取水設備から各種浄水場設備・家庭や事業所などに水を供給する配水設備まで、全ての設備機器・装置の設計・施工・メンテナンスを実施。

下水道施設



汚水を集めて下水処理場に送る中継ポンプ場から、各種下水処理場設備・処理されたきれいな水を川などへ戻す水処理設備まで、全ての設備機器・装置の設計・施工・メンテナンスを実施。

雨水排水機場施設



台風など集中豪雨による河川の氾濫・溢水などの大きな被害から地域住民の安全な生活を守る設備として全国に展開。施設の雨水排水ポンプ設備及び電気設備の設計・施工・メンテナンスを実施。

マンホールポンプ施設



下水道の普及において欠かせない小規模な汚水中継ポンプ施設の新兵器として全国で活躍しています。設置スペースが取れない場所で採用され、汚水収集槽（マンホール）に水中型ポンプを設置したコンパクトな設備を提供。

クラウド型 監視システム E-Qias Cloud



上下水道関連施設を遠隔監視するシステムを提供。



セグメント別事業概要 商社事業（風水力関連）



商社事業（風水力関連）

荏原製作所グループ製品を中心とした
ポンプ・送風機・空調冷熱機器等の
代理店販売

連結に占める割合

30.2
%

売上高

23/12月期

10,954
百万円

連結に占める割合

24.0
%

売上総利益

23/12月期

2,680
百万円

ポンプ、送風機、空調冷熱機器等の産業機械を
商業ビル等の各種建築物や工場向けに販売



給水ポンプ
ユニット

消火
ポンプ

風水力/空調冷熱/
エネルギー/その他



ファン



破碎機

建築設備・
プラント施設鋼製架台
(スチールストラクチャー)
製作・取付け

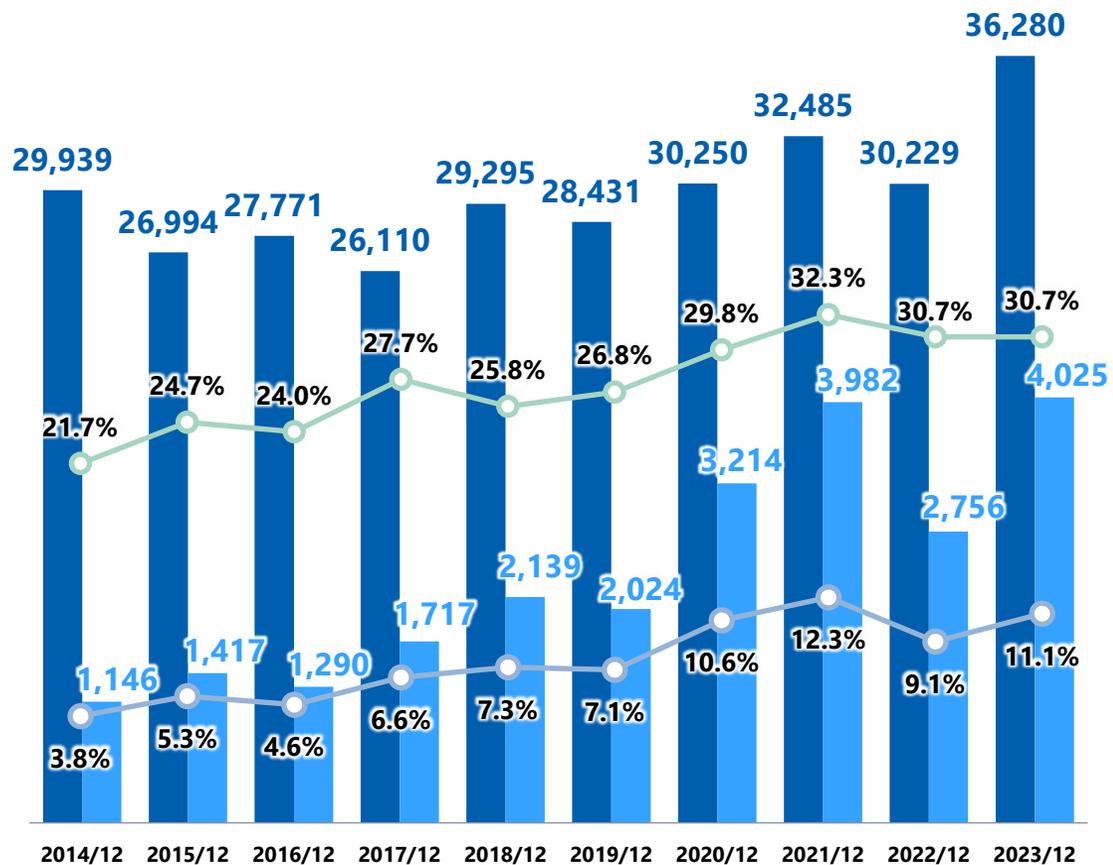


業績推移（過去10年間の業績）

売上高・営業利益の推移

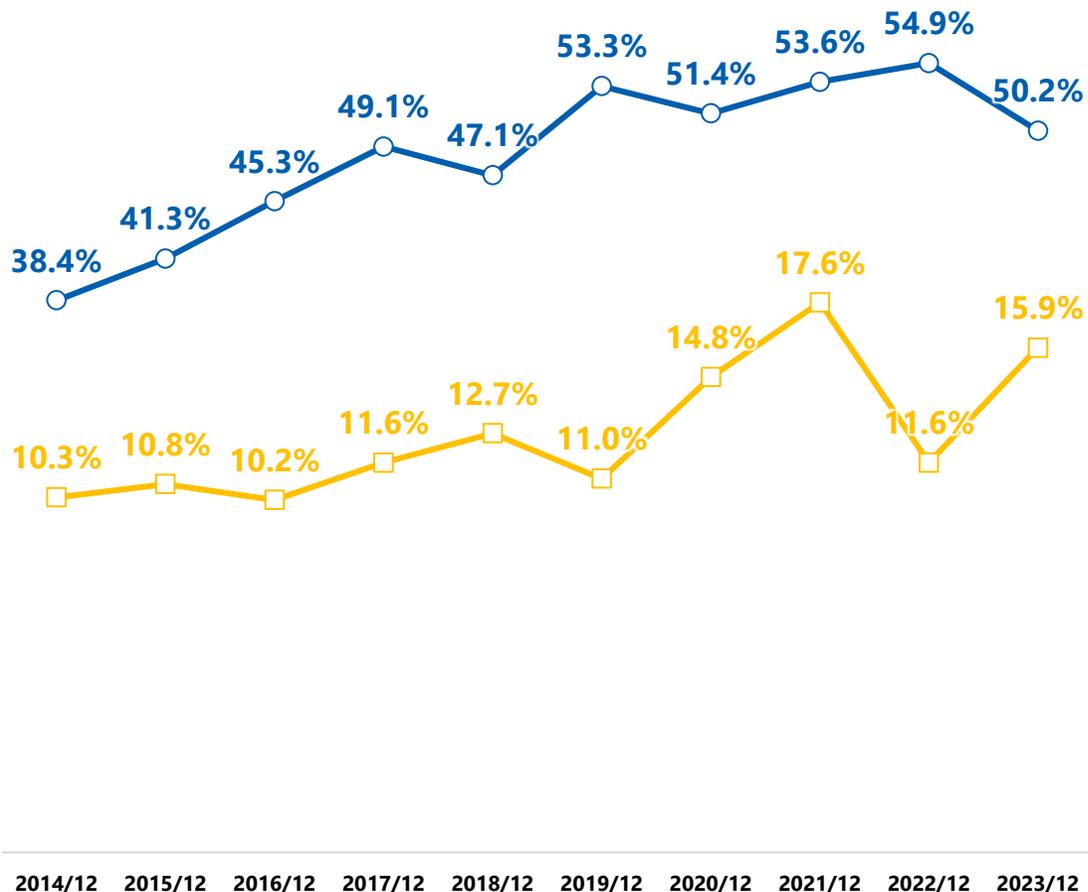
■ 売上高 ■ 営業利益 ○ 営業利益率 ○ 売上総利益率

(単位：百万円)



ROE・自己資本比率の推移

○ 自己資本比率 □ ROE



業績推移 (第2四半期)

(単位：百万円)		2020/12 2Q		2021/12 2Q		2022/12 2Q		2023/12 2Q		2024/12 2Q	
		実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比
受注高	計測	811	+20.0%	777	△4.2%	1,099	+41.4%	1,022	△7.0%	673	△34.1%
	省エネ・創エネ	448	+26.2%	378	△15.6%	487	+28.8%	525	+7.8%	666	+26.9%
	脱臭	292	△37.9%	885	+203.1%	636	△28.1%	882	+38.7%	877	△0.6%
	水処理プラント	1,036	+75.0%	609	△41.2%	1,053	+72.9%	1,136	+7.9%	1,679	+47.8%
	医療	747	+492.9%	861	+15.3%	573	△33.4%	306	△46.6%	121	△60.5%
	メーカー	3,334	+50.2%	3,510	+5.3%	3,848	+9.6%	3,871	+0.6%	4,018	+3.8%
	エンジニアリング	7,380	+107.6%	6,506	△11.8%	6,813	+4.7%	9,645	+41.6%	9,271	△3.9%
	商社	4,817	△16.5%	5,167	+7.3%	6,489	+25.6%	5,265	△18.9%	6,026	+14.5%
	合計	15,533	+34.5%	15,184	△2.2%	17,151	+13.0%	18,782	+9.5%	19,316	+2.8%
売上高	計測	496	△24.4%	688	+38.7%	768	+11.6%	750	△2.3%	809	+7.9%
	省エネ・創エネ	307	+14.6%	304	△1.0%	322	+5.9%	944	+193.2%	469	△50.3%
	脱臭	571	△14.6%	578	+1.2%	730	+26.3%	750	+2.7%	790	+5.3%
	水処理プラント	1,207	+27.9%	1,328	+10.0%	897	△32.5%	1,149	+28.1%	1,251	+8.9%
	医療	320	+160.2%	2,693	+741.6%	589	△78.1%	481	△18.3%	150	△68.8%
	メーカー	2,901	+9.0%	5,591	+92.7%	3,306	△40.9%	4,074	+23.2%	3,471	△14.8%
	エンジニアリング	8,000	+6.8%	8,949	+11.9%	9,018	+0.8%	10,342	+14.7%	9,908	△4.2%
	商社	5,185	△5.8%	4,472	△13.8%	4,539	+1.5%	6,182	+36.2%	5,719	△7.5%
	合計	16,087	+2.8%	19,013	+18.2%	16,864	△11.3%	20,599	+22.1%	19,100	△7.3%
売上総利益	メーカー	1,175	+10.6%	2,494	+112.2%	1,416	△43.2%	1,695	+19.7%	1,433	△15.4%
	エンジニアリング	2,371	+15.8%	2,825	+19.2%	2,838	+0.5%	2,990	+5.4%	3,307	+10.6%
	商社	1,255	+9.5%	1,143	△8.9%	1,183	+3.4%	1,457	+23.2%	1,480	+1.5%
	合計	4,802	+12.8%	6,463	+34.6%	5,438	△15.9%	6,143	+13.0%	6,221	+1.3%
	販売費及び一般管理費	2,819	+4.2%	3,191	+13.2%	3,215	+0.8%	3,453	+7.4%	3,611	+4.6%
	営業利益	1,982	+27.8%	3,271	+65.1%	2,222	△32.1%	2,690	+21.1%	2,610	△3.0%
	営業外収益	110		119		122		126		132	
	営業外費用	29		57		35		62		29	
	経常利益	2,062	+26.5%	3,334	+61.7%	2,309	△30.7%	2,754	+19.3%	2,712	△1.5%
	特別利益	-		338		140		-		-	
	特別損失	28		26		21		-		0	
	税金等調整前中間純利益	2,034	+24.7%	3,646	+79.3%	2,428	△33.4%	2,754	+13.4%	2,712	△1.5%
	親会社株主に帰属する中間純利益	1,428	+24.5%	2,555	+78.9%	1,703	△33.3%	1,908	+12.0%	1,848	△3.2%

業績推移

(単位：百万円)		2020/12		2021/12		2022/12		2023/12		2024/12	
		実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比	計画	前期比
受注高	計測	1,519	+25.3%	1,717	+13.0%	1,908	+11.1%	1,682	△11.8%	1,600	△4.9%
	省エネ・創エネ	642	+7.0%	739	+15.1%	1,120	+51.6%	1,018	△9.1%	1,600	+57.2%
	脱臭	987	△17.0%	1,197	+21.3%	1,264	+5.6%	1,622	+28.3%	1,400	△13.7%
	水処理プラント	2,094	△2.1%	2,110	+0.8%	2,228	+5.6%	2,328	+4.5%	2,400	+3.1%
	医療	3,729	+1873.0%	1,476	△60.4%	1,106	△25.1%	605	△45.3%	500	△17.4%
	メーカー	8,972	+68.4%	7,240	△19.3%	7,626	+5.3%	7,255	△4.9%	7,500	+3.4%
	エンジニアリング	15,748	+30.4%	17,435	+10.7%	16,349	△6.2%	20,835	+27.4%	20,000	△4.0%
	商社	9,278	△14.2%	10,338	+11.4%	10,667	+3.2%	10,360	△2.9%	11,000	+6.2%
	合計	34,000	+20.5%	35,014	+3.0%	34,643	△1.1%	38,452	+11.0%	38,500	+0.1%
売上高	計測	1,388	+6.4%	1,514	+9.1%	1,350	△10.8%	1,792	+32.7%	1,700	△5.1%
	省エネ・創エネ	689	△6.1%	590	△14.4%	637	+8.0%	1,503	+135.9%	1,700	+13.1%
	脱臭	1,016	△9.1%	1,023	+0.7%	1,252	+22.4%	1,403	+12.1%	1,200	△14.5%
	水処理プラント	2,629	+47.4%	2,033	△22.7%	2,060	+1.3%	2,251	+9.3%	2,400	+6.6%
	医療	1,733	+386.8%	3,402	+96.3%	989	△70.9%	705	△28.7%	500	△29.1%
	メーカー	7,456	+40.8%	8,563	+14.9%	6,288	△26.6%	7,654	+21.7%	7,500	△2.0%
	エンジニアリング	13,155	+4.9%	14,683	+11.6%	14,408	△1.9%	17,671	+22.6%	19,500	+10.4%
	商社	9,639	△9.0%	9,238	△4.2%	9,532	+3.2%	10,954	+14.9%	11,000	+0.4%
	合計	30,250	+6.4%	32,485	+7.4%	30,229	△6.9%	36,280	+20.0%	38,000	+4.7%
売上総利益	メーカー	3,011	+43.0%	3,803	+26.3%	2,580	△32.2%	3,260	+26.4%	3,250	△0.3%
	エンジニアリング	3,752	+11.8%	4,403	+17.4%	4,234	△3.8%	5,201	+22.8%	5,900	+13.4%
	商社	2,246	+4.0%	2,281	+1.6%	2,467	+8.1%	2,680	+8.6%	2,700	+0.7%
合計	9,010	+18.2%	10,489	+16.4%	9,282	△11.5%	11,142	+20.0%	11,850	+6.4%	
販売費及び一般管理費	5,795	+3.6%	6,507	+12.3%	6,525	+0.3%	7,117	+9.1%	7,800	+9.6%	
営業利益	3,214	+58.8%	3,982	+23.9%	2,756	△30.8%	4,025	+46.0%	4,050	+0.6%	
営業外収益	209		230		241		241		200		
営業外費用	61		102		68		103		50		
経常利益	3,363	+55.0%	4,110	+22.2%	2,929	△28.7%	4,164	+42.1%	4,200	+0.9%	
特別利益	3		338		140		201		200		
特別損失	27		57		21		0		-		
税金等調整前当期純利益	3,339	+53.9%	4,392	+31.5%	3,048	△30.6%	4,365	+43.2%	4,400	+0.8%	
親会社株主に帰属する当期純利益	2,342	+54.9%	3,159	+34.9%	2,169	+31.3%	3,141	+44.8%	3,150	+0.3%	



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。また、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。